

# 狭山池博物館見学+α 報告書

2017.10. 20 担当 4 班

台風 21 号の接近も報じられ、不安定な天気だったが予定通り開催した本日のプランは、午前中の狭山池博物館見学は滞りなく終了できたものの、午後の錦織公園（富田林市）は、近所まで行きながら道に迷ってしまうというとんでもない失態をしでかしてしまった。下見した効果がなかったわけで面目ないことになった。金剛駅からも、滝谷駅及び近鉄の滝谷不動駅からもいずれも 1.6km の等距離にある羽曳野丘陵にあることはわかっていたのだが・・・。

それなりの歩行もあった後だけに公園行は断念し、南海高野線の滝谷駅から帰阪することと相成った。

行き先：大阪狭山市狭山池公園と博物館見学

日時：2017年10月20日 大阪狭山市駅集合 10:00

★博物館見学 10:30～11:30

1. 4つの班に分かれてのボランティアガイドによる案内
2. ガイド良し悪しにかなりの差があったように思う。
3. 83歳の重源師の土木実績には頭が下がる。（鎌倉時代）
4. 有名な行基一のちに大僧正を拜命一の活躍は8世紀のことであった。
5. 飛鳥時代から手掛けられた 狭山池改修の歴史は古いが、詳細は配布された冊子を参照のこと。
6. 利水と治水の機能を満たすダム式の狭山池は市民生活を守っている。

★ 11:30～12:30 昼食および班長会議と万博ネイチャー打ち合わせ

★天候不順により、錦織公園行は個人の選択制となった。この結果、午前の参加者 63 名が午後の公園までのウォーキング参加者は 45 名になった。この 45 名が上述のように目的地到着ができないという結果になってしまった。

★ 14:44 滝谷駅から南海電車に乗車して解散となった。

☆道中で観察できた植物

アキノノゲシ、セイバンモロコシ、ヒメミズハギ、ノブドウ、ホウキギクなど

☆もし錦織公園に到着できていたら、観察できたはずの植物

シオン、ホトトギス、サクラタデ、アキチョウジなど



安藤忠雄氏設計の水槽周り



雨のためやむなくここで昼食



狭山神社本殿



狭山池散歩道1周2.8km



博物館外観